

# 社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第322号  
編集・発行  
聖籠町教育委員会  
町民会館  
社会教育課  
☎0254-27-2121  
図書館  
☎0254-27-6166



## 「マリンピア日本海」 前でパチリ!



2/5  
(土)

### 春をさがそう バスの旅

## どの顔も みんな輝いて みんないい

今回は春をさがしたわけですが、これから子どもたちは何をさがしていくでしょう。大人は「人それぞれの学びや仕事」と簡単に言うかもしれません。

でも、誰もが子どもだったことを思うとき、大人としてただひたすらに応援したい気持ちになります。

大人はいつでもどんな時でも、子どもに頼られる応援団でありたいものです。

3月

町民会館休館日 ..... 7日、14日、22日、28日  
トレーニングルーム休館日 ..... 7日、14日、22日、28日  
図書館休館日 ..... 7日、14日、21日、22日、28日、31日

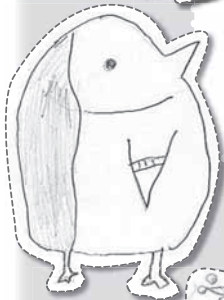


週末体験クラブ  
元気とりで

～三小学校児童合同参加事業～

# 春をさがそうバスの旅

思い出スケッチ



子どもたちの無垢な感性は、館内の生き物たちの姿を心の感じるままに、ユニークで、あのピカソも超えるデッサンで描いてくれました。参加者全員の作品を紹介できないのがとっても残念ですが、子どもたちの素直な心の眼差しで描いたスケッチは、大人といわれる私たちに何かを呼びさましてくれるかもしれません。

魚も動物も  
見つめ合えば  
心が通じる!?

## ●国際交流も体験



▲館内で友だちになった、インド人のバラさんと

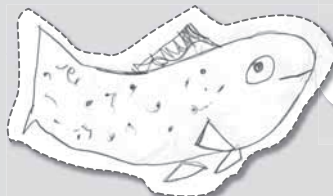
おフロに  
いたらいいな



▲医者魚ガラ・ルファが  
手をきれいにしてくれます



▲イルカさんと握手の体験



おいらに  
似ているな～



おうていかい  
櫻亭会

# 書道無料体験学習

日時 3月27日(日)

午前9時30分から正午まで(11時40分からお茶会)

会場 結いハート聖籠 第1学習室

持ってくるもの

筆(大)、すずり、下敷き(墨・紙はこちらで用意します。)

お問い合わせ ☎27-2006 吉田



小学2年生から  
大人まで  
(聖籠町在住)、  
高齢者歓迎!  
初歩の筆使いから  
墨アートまで

三月に入り、心も新たに筆を持ってみませんか。「書を学ぶ」と思うとかたくなるしくなり、その前に立ち止まってしまいそうです。私達は「筆と遊ぶ」という感覚で書いています。人には個性があり、それを生かしながら自分の字を大切に表現しています。小学生から高齢者まで、筆をもち無心に書くと向き合っています。昇級昇段も楽しみの一つです。櫻亭会ではいつでも皆さんの参加をお待ちしています。

# 聖山大学

1/19 (水)

初釜

茶の湯に新年の  
安寧を求めて

いらっしやいませ

抹茶…公民館「和室」  
煎茶…公民館「小ホール」

新春の気持ちも新たに、茶の湯をたし  
なんでいたいただきました。  
入学以来、ともに歩んできた日々を振  
り返りながら、碗に注がれた茶の湯に映  
るは日々の思い出でしょうか。  
作法に縛られない安らぎのひとつ時に、  
満足した様子の皆さんでした。



町長のお話を聞く恒例の懇談会です。この場での態度が成績評価されて、卒業に響くわけではありませ  
ん。でも、眼差しは真剣なもの  
でした。



じっと聞き入る皆さん

2/9 (水)

町長との懇談会



お茶談議もまた  
楽しからずや



平成  
23年度

## 高齢者大学 聖山大学 第39期生を募集します!

町公民館では、平成23年度の高齢者学級「聖山大学」の学生を次のとおり募集します。広く仲間づくりをしたい方の申し込みをお待ちしています。

なお、集落の老人クラブを通じての入学を希望されている方は、各会長さんにお申し出ください。また、町民会館窓口でも受け付けております



第38期生

これまでの活動を思い  
返しながら、卒業記念  
作品を作りました。  
(新発田市月岡「ガラス  
工房びいどろ」にて)

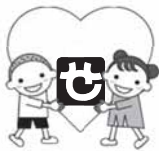
**募集期間** 4月15日(金)まで

**参加資格** 町内在住の60歳以上の方

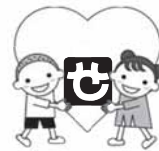
**学びの期間** 平成23年5月から平成24年3月まで

**連絡先** 町民会館 ☎27-2121





# 学校支援地域本部事業



## ひろがる ふれあい みつける よろこび

### コーディネーターが地域に出向き地域の皆さんの活動を体感してきました



会長（二宮宗夫さん）のご配慮に感謝いたします。

2/15 (火)  
蓮野老人クラブ  
千歳会

#### 「学校支援地域本部事業」 説明会の様子

話が弾みついつい時間オーバー。  
皆さんの元気な姿にパワーをもらいました。  
これからも学校支援地域本部にご協力  
宜しくお願いします。

2/10 (木)  
登校時を見守る  
山田さん

#### 亀代小学校区 「登校時の安全見守り」の様子

学校支援地域本部の  
「子どもサポーター」として「いつでも、どこでも  
行きます」と心強い言葉をいただきありがとうございます。  
子ども達の「おはようございます」の一言に元気をもらいますと  
笑顔で語ってくれました。



雨の日も風の日も子ども達の安全を願い  
ガンバル山田敏夫さんです。

地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。

問い合わせ：聖籠町学校地域支援本部

(聖籠中学校地域交流棟 町民ホームベース)

(結いハート聖籠)

☎27-7085

☎32-5818

地域コーディネーター：新保 利文・渡邊 彩・大倉 幸子

### 全国大会等出場激励金のご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野  
において、優れた成績を修めて全国大会  
等に出場される方に対して、申請により  
激励金を交付し、文化芸術及びスポーツ  
振興を図っております。  
該当される方は町民会館へお問い合わせ  
してください。

1月に申請交付された方をご紹介します。  
(敬称略)

#### ●全国大会

・曾根 一葉(蓮 濁) フェンシング  
・高橋 孝美(次第浜 綱引き)

#### ●北信越大会等

・安藤 妙恵(山 倉 ピアノ)





校内装飾は

楽しい!!

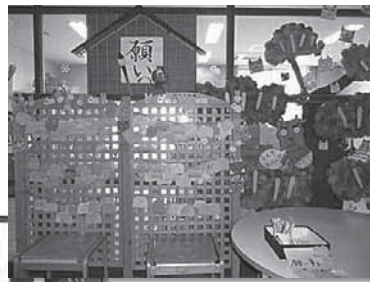
町民ホームベースでは、季節ごとに様々な飾り付けをしています。他所ではなかなかないセールスポイントとして、聖中の生徒達にも「こういうものを作ってね」という所から始めて、飾りつけまで参加してもらっています。昼休みなどを使って、大勢の子ども達が楽しそうに書いたり貼ったりしています。

この原稿を書いている2月始めは、みんなでそれぞれの願いを書いた絵馬と、バラエティあふれる鬼達の顔と松の木が飾られています。絵馬は「合格祈願」が多いようです。中には友達の名前と自分の名前とともにたくさん並べて『一緒に合格したい!』というほほえましいものもありました。他にもいろいろな願いで彩られています。みんなの願いがかなうといいなあ😊

鬼の怒った顔、泣きそうな顔などが松の木の装飾の周りをいっぱい埋めています。子ども達が顔を書きました。ながめているだけでもとても楽しいですよ。



このたよりが出る頃には、春いっぱい装飾に衣替えしていることでしょう。町民の皆さんも、ぜひ一度遊びにいらして、生徒と私達の共同作品をごらんになりませんか?



みらいのたね  
野の花サークルより

3月7日(月)は、聖籠中学校第十回卒業式です。卒業式当日、今年も校内を花で飾り晴れの日をお祝いします。私達と一緒にきれいな花をアレンジメントしませんか。どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ。申し込みなどはいりません。3月6日(日)10時に聖籠中学校地域交流棟にお越しください。

『せいろう少年少女合唱団』

歌の  
好きな子  
あつまれ



団員を募集します

♪聖籠町公民館では、平成23年度の「せいろう少年少女合唱団」の団員を募集♪  
歌、音楽の好きな人、一緒に友達をつくりませんか

- ♪対象学年 小学校1年生から小学校6年生
- ♪練習日 毎週木曜日 午後7時00分から午後8時30分
- ♪練習場所 町民会館
- ♪参加費 600円(傷害保険料)
- ♪指導者 星野 晴子・宮下友里子
- ♪制服 ベスト・スカート・ズボン・ネクタイは公民館で貸与します。
- ♪申込方法 申込書に記入し、参加費600円(傷害保険料)を添えて町民会館窓口へ申し込み下さい。  
※各小学校に申込書を配布します。(学校では申込みはできません。)
- ♪申込期限 平成23年4月10日(日)(厳守)
- ♪入団式 平成23年4月14日(木)午後7時から
- ♪その他 現在入団している団員も申し込みが必要です。
- ♪お問合わせ 聖籠町公民館(町民会館) ☎27-2121





# 聖籠昔ばなし

最終回

昔話シリーズも今月でついに最終回。  
ラストを飾るのは、聖籠町でもご存知の方も多い「九十九曲がりの伝説」です。



昔のこと。黄金輝く稲田の中を、くねくねと蛇のように曲がって流れる川がありました。この川は、「九十九曲がり」と呼ばれ、源を蓮濁の八万苧郷カネ濁に発し、木崎村で新発田川に続いていました。

八万苧郷は今から三百年ほど前、およそ江戸時代の中頃には、葦が生い茂り、原始そのままの果てしなく広がる荒地でした。その当時、袋津の在に小野寺八郎右エ門という郷士がいました。



ある日、八郎右エ門は、百姓二、三人を連れて、舟でゆらゆら揺られて九十九曲がりを通り、ついにカネ濁に着きました。彼らは、まだ誰も足を踏み入れたことのない林野を切り開き、大変苦勞して蓮濁部落をつくり、その祖となりました。こうしてできた蓮濁の地には、九十九曲がりに関する、あのお話が伝わっています。

- ※(1) 旧豊栄市木崎にあたる。
- (2) 旧亀田町袋津のことか。江戸時代前期には新発田藩に袋津村があったとする記録もある。
- (3) 農村に居住する武士の総称。生産に直結するため富裕者が多い。
- (4) 道教の影響を受けた民間信仰「庚申信仰」の本尊。青面金剛など。



これより、さらに昔むかしのこと。この底知れない神秘の濁には、一匹の白い蛇が住んでいました。「白い蛇」というと、普通は神様の使いのような良い蛇を想像しますが、この蛇はその正反対。とても性格が悪く、獐猛で、年が経つとともにいっそう近隣の村の住民を悩ませていきました。あまりにも悪さが過ぎたのでしよう。ある日とうとう、カネ濁の鎮守様である庚申様の怒りに触れ、白蛇は濁から追い出されることになりました。

そこで蛇は庚申様をお願いしました。「どうかこの地にいさせて下さい。ここを追い出されては、住むところがなくなってしまう。」

庚申様は少し考え、「では、一夜のうちに百曲がりある川をつくりなさい。その川に住むのなら、お前の悪さも許してやろう。」と条件を出しました。

こうしてはいられません。白蛇はさっそく、一生懸命に川を掘りました。一つ、二つ、三つ…と、曲がりくねった川をどんどん、どんどん、掘り進めます。そして、ようやく九十九曲がりまできて、あと一曲がりまで完成するという寸前…

暁を告げる鶏の鳴き声が、夜の静けさを破って朝霧の中に、甲高く響き渡りました。



悲しいかな、庚申様との約束通り、白蛇は千歳の恨みを飲んで、永遠にこの地を去らなければなりませんでした。

やがて日の光が輝くにつれて、大蛇がのたうつような「九十九曲がり」の流れが、そこに横たわっていました。

それからしばらく後のこと。新発田藩に封ぜられた溝口侯が、家来を引き連れて鴨狩りをしに、カネ潟にやってきました。溝口侯は神技と思われるばかりに、次々と無数の鴨を射落としましたが、どうしたことが鴨が一羽も水面に浮かんできません。

不思議に思った家来が泳いで行って見てみると、鴨の姿はなく、草むらの陰に白蛇が鎌首をもたげて盛んに毒気を吐いていました。鴨は皆、蛇に吞まれていたのです。

これ以来「カネ潟の主として九十九曲がりを掘った白蛇が再来した」という噂が広まりました。

それからいつのことでしょうか。五月雨降る黄昏の時、一人の旅の僧侶が「九十九曲がり」の橋の袂で高いびきをかいて寝ていた白蛇の姿を見たことがあった、と伝えられているだけで、白蛇の姿を見た者はいませんでした。

「九十九曲がり」は世の中の移り変わりとともに、その姿かたちを変えてきましたが、川の流れは今もなお、稲穂を育て続けているのです。

(作画…渡辺明公子)

出典：『聖籠町誌』(1978) (池上鋼他郎『北蒲原郡の自然と文化』抜粋) を改変  
参考：朝尾直弘他編『角川新編 日本史辞典』(1969) 角川書店

飯島吉晴「九十九谷伝説」『日本「神話・伝説」総覧』(1993) 新人物往来社  
宮榮二・山田英雄監修『新潟県の地名』日本歴史地名大系15 (1986) 平凡社



似た話に「九十九谷伝説」というものもあります。全国の山村で傳承されていますが、特に群馬県、山陰地方、四国東部、大分県に多く見られるようです。九十九谷伝説は地名に関する伝説の一種で、弘法大師の出てくるお話と、神と鬼が闘争する話の二系統があります。

九十九曲がりの伝説は後者の系統にあたります。こちらの系統は、鬼が百あるいは千の谷や塚、石段を作る約束を神としますが、あと一つで完成という時に、神が鶏の鳴き真似をして、鬼を退散させる、というあらすじです。

この二系統の伝説は、いずれも「百や千に一つ足りなくて失敗する」という所がポイントになっています。百や千という完全な数は、神靈に属する聖なるものとして、神秘的に感じられ、恐れられてきました。そして、その聖なるものを避けることで、神と人間の関係を安定的に保つ、という考えが、この伝説の背景にあります。

なお、聖籠町立図書館では、「九十九曲がりの伝説」の手作り紙芝居を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい。

十二回に渡ってご紹介してきました「花ちゃんと読む聖籠昔ばなし」、いかがでしたか？懐かしい話、はじめて聞いた話等々、いろいろあったのではないのでしょうか。昔話や地域のお話に興味を持っていただけたら嬉しいです。

これらのお話は、主に『聖籠町誌』から選んでご紹介しましたが、他にも聖籠に伝わる昔話をご存知の方がいらっしやいましたら、ぜひ教えてください。





# ミニコンサート開催される!

2/1  
(火)

3月21日(月・祝)開催の手づくりコンサート「ふるさと新潟の童謡」に先立ち、デイサービスに入所されている皆さんに、一足早く童謡を聞いていただきました。

部屋中に響き渡る美声の調べに、目を細めながら口ずさむひと、手拍子するひと…。場に溶け込むように聞き入る姿が見られました。

また、歌の合い間に語られるお話に、遠い昔を懐かしげに追いながら、また次の歌に聞き入り、楽しい時間を過ごしました。



皆さんの心にずっしりと響き渡りました。



(左から) 石井朋子さん(ピアノ)  
柳本幸子さん、横田聡子さん

## 披露された歌

- 砂山
- この道
- 十五夜お月さん
- 花嫁人形
- 雪のふるまちを
- 早春賦
- あざみの歌
- 初恋
- 《全員で》
- たき火
- 赤とんぼ

👉 **ご期待ください!**

手づくり  
コンサート

# ふるさと新潟の童謡

心に響く、思い出のメロディー。郷土の愛に包まれるコンサート。

平成23年

3/21 (月・祝) 14:00開演

聖籠町文化会館 (町民会館内)

全席自由 ¥500 (当日600円)

※4歳以上有料 (未就園児の入場はご遠慮下さい。)

聖籠町町民会館にて  
好評発売中!

主催：聖籠町教育委員会  
(財)新潟県文化振興財団  
NST

【お問い合わせ・お申し込み】  
聖籠町文化会館 TEL 0254-27-2121

## 出演



芹 洋子



柳本 幸子  
(ソプラノ)



横田 聡子  
(ソプラノ)



上野 正人  
(バリトン)

## 司会



鈴木 秀喜  
(NSTアナウンサー)



村山 千代  
(NSTアナウンサー)

## 出演団体

コーラス聖籠の杜・新発田高校合唱部・  
せいろう少年少女合唱団

## 曲目

「春よ来い」「夏の思い出」「夏は来ぬ」  
「雪山賛歌」「旅愁」「花嫁人形」ほか



# 響SATO-OTO 10th ANNIVERSARY

聖籠太鼓「響sato-oto」  
結成10周年記念

# 太鼓

# フェスティバル

in SEIRO vol.5

平成23年

3/13(日)



## 聖籠太鼓「響sato-oto」

平成12年春から聖籠町で活動開始。メンバーは聖籠町、新発田市、新潟市など広域の人たちで構成。曲から舞台づくりまで自主活動をしている。名前の響sato-otoは、「響」という文字を上下に分け、「響に伝わる音」「響に伝える音」ということからイメージ。平成15年より聖籠太鼓「響sato-oto」太鼓フェスティバルを隔年で開催。

## 鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見出し、現代の音楽表現を担い、伝道を拠点に国内外で精力的な活動をしている。毎年夏には伝道で国際芸術祭「アース・セレブレーション」を開催。響sato-otoとは見立時より交流をもち、第一回目よりゲストとして公演に参加している。



山口 幹文 (鼓童)



齊藤 栄一 (鼓童)



坂本 雅幸 (鼓童)



新潟市 和童

■特別ゲスト：鼓童 ■ゲスト：和童(新潟市)

■開演/午後2時(開場/午後1時30分)

◆チケット(全席自由)：1,000円(当日1,200円)

◆プレイガイド：聖籠町町民会館、聖籠観音の湯さぶ〜ん、新発田市民文化会館内 紫音、胎内市産業文化会館

◆チケット：好評発売中!

◆お問い合わせ：聖籠町町民会館 TEL 0254-27-2121

✉ [satooto@van-rai.net](mailto:satooto@van-rai.net) ※メールにてチケット受け付けいたします。

## チケットをお買い求めの際のご注意

※お買い上げ頂いたチケットのキャンセル・変更はできません。  
※未就学児の入場はご遠慮ください。小学生以上はチケットが必要となります。  
※許可された場合以外の録音・撮影は固く断ります。

■主催：聖籠太鼓「響sato-oto」、聖籠町公民館 ■後援：聖籠町商工会、聖籠町観光協会  
■協賛：鼓童、聖籠観音の湯さぶ〜ん、(株)浅野太鼓、鼓童 IN SHIBATA実行委員会

聖籠太鼓「響sato-oto」 <http://www.van-rai.net/satooto/>

## 会場

## 聖籠町文化会館

〒957-0117 北蒲原郡聖籠町大字葺山1280番地



# 加治川用水疎水百選

## 記念クリーン&ウォーク

加治川治水記念公園に集まれ! 疎水百選の看板が目印 お昼は豚汁サービス付

### 4月10日(日) 午前9時30分集合

悪天候中止 順延なし



町と山倉地区スポーツ交流事業連絡協議会共催で加治川用水疎水百選記念クリーン&ウォークを行ないます。約6kmのコースを清掃しながら歩きます。整備された加治川用水沿いをみんなで歩きましょう。  
みなさまの参加をお待ちしています。

**参加対象** 小学生以下は保護者同伴 **参加費** 100円(保険料)当日徴収

**申込み** 4月8日(金)までに町民会館窓口か電話でお申込みください。

**問い合わせ先** 町民会館 スポーツ振興係 (☎27-2121)

**その他** お昼には豚汁をご用意します。各自お弁当は持参してください。

### 今月の短歌

『聖龍短歌』百号記念誌(平成二十二年十一月刊行)より  
講師阿部昌彦先生の選ばれた  
二十六人・一首

菜畑で妻と二人の昼下がり迷路歩みて蜜蜂になる  
魚屋のハマチの目玉透き通り海洋の夢潜めてをりぬ  
鉄砲百合花の咲きたりトテテテ四方を向きて喇叭吹くなり  
この胸にびたと寄りくる孫とて生きたるは重荷のみにあらずと  
ゆるびなき北風受けし冬の海の波状するどく砂浜たたく  
白じろと梅咲く一村香り立ち三寒四温のつづく春なり  
雲切れて雪原にとどく一すじの光にさえも春覚えたり  
老い父のいつも語れる戦いを聴きてうなづく茶のみ友あり  
願いこめ放鳥されし佐渡の空トキはばたきて神運び来よ  
ネエと言えばニヤーと忘れる家族あり卒寿の爺もほほ笑みてをり  
玉露のきらめく胡瓜を朝食めばシャキと口中夏広がりぬ  
日溜まりにサッカーボール追い掛ける弾む声吸い初冬の空澄む  
小春日を歡びつつも三食の煮炊きのみにて日暮れとなりぬ  
慰めの言葉もなく病む人に他愛なき事我は語らう  
久に逢ふ親族は温し面にある皺の様さえ似て楽しかり  
中三の体育祭のわが娘親離れなすまばゆきまでに  
シベリアの抑留に堪えし夫なり腕に凍傷の痕付けて逝く  
機にむかい雑念浮かびはかどらず朝起きがけが一番いいなあ  
ようやくに息子の住む街尋ねれば照れし笑顔が駅に出てをり  
春風のやさしき中に釣り釜の幽けき音の心安らぐ  
夕焼けも乗せて列車の通りゆく踏切りの鐘ながながと鳴る  
病棟に父の髭剃る娘さん日本はまだまだ美しきかな  
十字路に人も車も通る無し弥生の朝焼け春に包まる  
連休に孫につれられ山を越え三國峠で月と出合いぬ  
植ゑたての幼き苗を傾けてさざ波走らす五月の嵐  
大樽空を押しあげ盛りあがる新緑といふ力満たして

### 《選者阿部昌彦先生の一首》

初日満つるふるさとの中の存在感真蒼な空に臥牛山立つ

渡	渡	吉	山	前	本	星	平	南	中	中	豊	津	丹	鈴	洪	佐	佐	斎	近	近	駒	小	小	岩	秋
辺	辺	田	口	澤	田	尾	野	雲	村	村	島	野	野	木	谷	藤	藤	藤	藤	藤	田	野	野	橋	山
久	ル	工	正	ヨ	美	増	敏	玉	え	雪	ヨ	ヤ	和	カ	マ	浩	經	ト	ア	文	眞	ハ	俊	美	
仁	リ	幸	幸	七	枝	江	美	好	み	江	シ	エ	枝	ツ	ツ	雄	子	子	イ	キ	智	ナ	三	喜	
子	子	ト	春		子		江	美	子	江	シ	エ	枝	ツ	ツ	雄	子	子	イ	キ	智	ナ	三	喜	



# 3月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
3/1	火	ちいさなおはなしタイム(図書館)、夜間図書館(夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス、移動あそび場教室
2	水		⊗太極拳
3	木		⊗あそび場教室、ヨガ
4	金		
5	土	紙しばい会(図書館)	
6	日	太鼓フェスティバル「響」(文化会館)	第14回町民親善バスケットボール大会(2日目)
7	月	休館日	休館日
8	火	ちいさなおはなしタイム(図書館)、夜間図書館(夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス、移動あそび場教室
9	水	移動図書館車(蓮小)	⊗太極拳
10	木	移動図書館車(山小)	⊗あそび場教室、ヨガ
11	金	移動図書館車(亀小)	
12	土	移動図書館車(藤寄・東山・亀塚児童館)	⊗フリースポーツ
13	日		
14	月	休館日	休館日
15	火	ちいさなおはなしタイム(図書館)、夜間図書館(夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス、移動あそび場教室
16	水		⊗太極拳
17	木		⊗あそび場教室、ヨガ
18	金		
19	土	「おはなしフェスタ 春」	
20	日		
21	月	春分の日 ふるさと新潟の童謡(文化会館) 休館日(図書館)	
22	火	休館日	休館日
23	水		⊗太極拳
24	木		⊗あそび場教室、ヨガ
25	金		
26	土	移動図書館車(藤寄・東山・亀塚児童館)	
27	日		
28	月	休館日	休館日
29	火	ぐるんぱの部屋(図書館) 夜間図書館(夜8時まで)	
30	水		
31	木	図書館月末整理日(休館日)	

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。  
(問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。) ※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

## 編集の窓から

予測もつかない早さで世界中を駆け巡り、頑として動かなくなった国の体制さえも変えてしまう力になる。そんなことが今起きています。アルジェリアに始まりエジプトへ、さらにどこに飛び火するかわからない状況です。インターネットの威力に脅威を感じる分、日常のなかで気分をゆったりさせる時間が必要かもしれません。

古来、日本人は言葉を大切にしてきました。言葉を「言の葉」と呼ぶことがあります。言の葉を入れただけで深い趣が感じられます。日本語はこのように、同じ意味でも心の動きに合わせて違う言い方をしたい時、ちゃんとその言葉があるのです。abcではこうはいきません。誇るべき味わいが日本語にはあります。

それに比べて、不特定多数の人があることないこと書き込んでいくような、それが増殖していくインターネット空間には危惧を覚えます。詳しくないことの言い訳みたくてもありますけど？

最近、日本語の原点に触れるべく、『古事記』や『日本書紀』をひも解いてみようと思つています。果たしてうまく読めるでしょうか？

(M)

# おはなしフェスタ春

## 読み聞かせと和楽器の調べ

「喜法会」のみなさんによる読み聞かせと和楽器のコラボレーションです。  
お琴や尺八の音色、映像と心に響く語りの世界そして「春」を満喫してください。

**日時** 2011年3月19日（土）

午後1時45分 開場／午後2時00分 開演

**会場** 公民館 小ホール（町民会館内）

**定員** 50名（申込みが必要です）

**※申込み・問合せ** 聖籠町立図書館

TEL 0254-27-6166 FAX 0254-27-6167

E-mail tosho@kaikan.seirou.niigata.jp

主催 聖籠町立図書館

### ★★喜法会★★

村上市の文化協会に所属。映像と和楽器による演奏をコラボレートした曲、民話「花さき山」との出会いにより、学校、長寿大学、婦人会等にて和楽器の音楽の普及に努めている。

### 「図書館員のおすすめの本」 No.3

#### 『ベニシアのハーブ便り』

ベニシア・スタンリー・スミス／著 世界文化社  
京都・大原の古民家に暮らす著者の、ハーブに囲まれた生活が書かれています。

料理のレシピや暮らしの知恵、写真もいっぱいです。

こんな暮らしに憧れてしまいます。

